

特集 SPECIAL ISSUE

気になる! 「ホームステイ」と 「ホームビジット」!!

国際交流に興味がある方の中には、ご自身が海外で「ホームステイ」を経験された方も多いのではないのでしょうか。では、日本でホストファミリーとして外国人留学生や訪日中の外国人を家庭に受け入れた経験はありますか? (公財)川崎市国際交流協会では、登録ボランティアの市民(家庭)が、「ホームステイ」や「ホームビジット」として、毎年外国人留学生たちと交流をしています。

「ホームステイ」と「ホームビジット」とは何がちがうの?(当協会でのちがいです)

気になるポイント	ホームステイ	ホームビジット
受け入れ期間はどのくらい?	1日以上宿泊	数時間(宿泊なし)
受け入れの際のお願い(条件)はある?	●個室(夏は冷房つき) ●朝食・夕食の準備など	●楽しく一緒に過ごす ●留学生が、日本文化や、日本の一般家庭の雰囲気などを体験できること
受け入れはいつできる?	●2人以上の世帯 ●ご家族全員が、受け入れに賛同していること	
受け入れはいつできる?	川崎市を通じて、ホームステイ希望者または団体から1〜4か月前に日程の連絡があります。その都度、登録家庭の皆様にもメールで依頼します。	1年に1回、当協会が川崎市近隣の留学生の「ホームビジット・プログラム」を企画します。実際の訪問日時は、受け入れ家庭と留学生が直接会って調整します。
外国語が話せなくても大丈夫?	大丈夫! 日本語を勉強している学生等が滞在・訪問するケースが多いので、日本語での交流をお願いしています。	
受け入れ家庭はどうやって決めるの?	滞在・訪問する外国人の趣味や希望、アレルギーの有無なども考慮して、協会担当者が受け入れ家庭を調整します。	
登録手続きはどうするの?	①登録希望を連絡(メール、電話、来館) ②来館の上、登録用紙に必要事項を記入(要登録者の顔写真と家族写真) ③協会で面接(なるべく、受け入れ家庭のご家族全員でご出席ください。)	

ほかにも こんなこと♪

1月23日(土)、「ウーロンゴン大学生&留学生との交流会」を開催しました。午前中は、留学生とホームステイファミリーと一緒に、握り寿司と天ぷらを作って食べる「日本料理体験」や茶室・木月庵での「抹茶体験」をしました。

午後は、お互いの文化紹介でした。始めは中国、ベトナム、オーストラリアからの留学生たちが、日本語で自国の文化などに関するプレゼンテーションやクイズ形式で紹介し、最後に、日本舞踊の正派若柳流「若仁会」による吟詠と舞、長唄、民謡などが披露されました。

さまざまなプログラムを一緒に体験する中で、参加者同士の会話や交流が自然に盛り上がり、個人的にも文化的にも相互理解が深まった1日になりました。



ホームステイ家庭(伊藤さんファミリー)& オーストラリアからの留学生(アレックスさん)

受け入れ期間 1月19日〜30日(2週間)



はじめまして(国際交流センターで顔合わせ)...



「行ってきます〜。」毎日日本語を勉強するため、専修大学に通学します...



自宅でおでんを食べたり...



近所に住んでいる長男家族と外食したり...



ホームステイのお母さん、お父さんとお出かけもしました...

伊藤さんファミリー(ホストファミリー5年目)

「家族の一員として接しています。教わることも多いです。」

日本語を学びたい学生を応援したいと思って、受け入れを始めました。ホストファミリーをすることで、色々な国の文化を知ることができるし、違った視点で日本を見たり、留学生を通じて学ぶことも多いです。帰国した留学生とも、スカイプ(インターネット電話)で連絡を取るなど、ずっとつながりを持っています。

みんな自分の国や町に誇りを持っていて、地図を広げて色々説明してくれます。私達も川崎をアピールしています。

気をつけていることは、お互いを尊重すること、日本の生活の決まりごとはしっかり伝えることです。そして、お客さんとしてではなく、「家族」として受け入れて、本音のつきあいをすることです。

アレックスさん(オーストラリア・ウーロンゴン出身)

「色々発見がありました!」

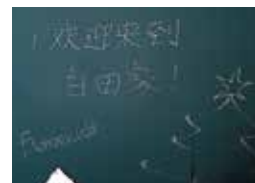
ホームステイは初めてでとても心配で緊張していましたが、楽しかったです。ホームステイや電車通学をしたので、日本について発見がありました。日本式のお風呂や日本人は外に洗濯物を干すこと、日

本の電車の正確さにびっくりしました。これからホームステイをする留学生のみんな、ホストファミリーとたくさん話をしよう!!

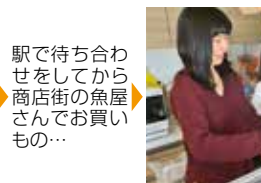
実際に、受け入れ家庭に聞いてみました!

ホームビジット家庭(白田さんファミリー)& 中国からの留学生(リュウ シンウェイさん)

受け入れ期間 12月13日お昼前〜夕方



ようこそ(前日にネットで予習した中国語でお出迎え)...



駅で待ち合わせをしてから商店街の魚屋さんでお買い物...



自宅で酢飯作り...



手巻き寿司を食べたら... かるたや折り紙などで遊んだり...



ご主人はその間に白玉だんご作り...

今回は鎌倉の方に出かけようとお約束をされたそうです。

白田さんファミリー(ホストファミリー初めて)

「自然な形で外国人市民や留学生の皆さんと出会って、交流していきたいです。」

2014年に川崎に引っ越してきて、川崎市国際交流センターのことを知りました。私自身、留学した時にホームステイをさせてもらったこともあり、「ホームビジットプログラム」のことに興味を持ちました。外国の方との交流は、自分も改めて日本の事を知るきっかけになる

し、子どもも折り紙やお絵描きなど一緒に遊びながら交流できると思います。

今度ホームステイを受け入れるので、その留学生の方とシンウェイさんと一緒に、鎌倉などに行く予定を計画中です。

シンウェイさん(中国・上海出身)

「子どもたちと一緒に遊べて楽しかったです。」

私は日本の大学に留学して2年目です。学校の授業は英語が中心で、留学生同志の交流の方が多いので、日本の一般家庭に遊びに行けることを楽しみにしていました。

共働きの家庭の保育園事情や家族のことなど、日本の家庭について不思議に思っていたことが色々ありましたが、今回直接話を聞いてわかりました。みんなで手巻き寿司を作れてうれしかったです。